

社団法人日本ボート協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL : 03-3481-2326 FAX : 03-3481-2327

URL : <http://www.jara.or.jp>

JARA 発番 22-114 号

平成 22 年 12 月 20 日

各位

社団法人日本ボート協会
指導者育成委員長 相良彰敏



全国指導者講師講習会（ボート競技）の参加依頼

拝啓 時下ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素はボート競技の普及と振興に一方ならずご尽力をいただき誠に有難うございます。改めて、心から御礼申し上げます。

さて、(社)日本ボート協会では下記内容について受講を依頼します。趣旨をご理解いただき、多数の参加をお待ちしております。

敬具

記

- 1.目的 ボート競技における各種講習会の標準化を図るために、各地域において初期指導を行う指導者を育成するための講習会講師となる方を養成するため。
- 2.主催 日本ボート協会 指導者育成委員会（日本体育協会委託事業）
- 3.期日 平成 23 年 2 月 5 日（土）～2 月 6 日（日）
- 4.場所 埼玉県戸田市戸田公園本部管理棟
- 5.講習 講義・実技、実習・研究協議
- 6.費用 受講費は無料（交通費・宿泊費は自己負担）
- 7.対象 下記 2 資格のための講習会の講師となりうる方
 - 日本ボート協会 認定 インストラクター
 - 日本体育協会 公認 指導者（ボート）
 - 居住地及び近隣水域において指導者又講師役として活動できる方。
- 8.講習内容
カリキュラムについては別紙参照

社団法人日本ボート協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL : 03-3481-2326 FAX : 03-3481-2327

URL : <http://www.jara.or.jp>

『補足』

有資格指導者養成事業を推進する上でこの講習会は、指導内容を均質化することが最も大きな理由です。質の異なる指導を収束させ、全国どこへ行っても一定の水準の指導を受けられる体制を整えるためです。現在、日本ボート協会の指導者システムには「公認上級コーチ」「公認コーチ」「公認上級指導者」「公認指導者」「認定インストラクター」の5つの段階的資格があります（別表参照）。「公認コーチ」については、競技力の高い選手を指導する指導者を対象に代表コーチなどを講師に迎え、日本ボート協会が4泊5日の講習を行い、試験によって取得できるシステムが軌道に乗って行われています。その下に位置する「公認指導者」は、自身がボート競技の経験は無いが、指導経験がある方で、「公認コーチ」受講資格に満たない方も対象に4日間の講習、試験を経て取得できる資格です。

そして「認定インストラクター」は、ボート教室や新入部員など、最初にボートと出会った人達に対し正しい指導をするための資格で、平成19年にできた資格です。この2つの資格の認知度はまだまだ低いのが現状です。

平成25年度（東京国体）からの国体監督には「公認上級コーチ」「公認コーチ」「公認上級指導者」「公認指導者」のいずれかの資格が予選会から必要になります。（「公認」＝日本体育協会の公認、「認定」＝日本ボート協会の認定の意）

さて一方、国内でスポーツを取り巻く環境はどのようなことが起きているか。競技によっては日本体育協会の国体種目とし通年若しくは隔年開催の決定する要素として、オリンピックの結果、競技人口、中央団体（日ボ）の将来プランなどが挙げられます。この「将来プラン」の中に「指導者養成」という項目があり、ボートの場合、かなり低い評価がなされ、各項目がポイントとして加算された総得点は他競技と比べてもかなり下位に位置する状況、つまり隔年開催になる可能性がある競技、という位置づけになってしまっています。隔年開催になった場合、全国レベルの大会が1つ失われるというだけでなく、強化費のカットにより地方の水域整備、選手育成に計り知れないダメージを受けることは容易に想像できることでしょう。そこで課題として持ち上がったのが「指導者養成システム」です。

指導者養成を本格的に進めて行くにあたって、指導者養成を行う講師を多数育てておく必要が出てきます。全国各地で資格取得の講習会を開催して欲しいという要望があった場合、その講師の数が絶対的に不足しています。「公認指導者」講師を務めるためには少なくとも同等の知識や経験、指導力を持った方が務める必要があります。さらにその下に位置する「認定インストラクター」は競技を始める初心者の初期指導なので、初心者の特性、発育段階を踏まえ、正しい知識と技術を身につけさせていく必要があります。そこで、本年度は2/5～2/6に「指導者講師講習会」を開催して、その後、各ブロック単位から初期指導を行う指導者を育てるための「認定インストラクター」講習会の講師を作りだしていくことから手をつけ始めます。（現場ならではの視点も数多くお持ちなのではないかと考えます。講義では自身の指導方法の確認、ディスカッションでは「日本ボートの初期指導の核」を固める作業をしていきたいと考えています。）

つきましては、事例を参考に課題の共通化を計るべく、この講習会には各層から多数のご出席をお願いいたしたく宜しくお願い申し上げます。

以上

平成22年度公認スポーツ指導者講師競技別全国研修会 時間割(案)

	2月5日(土)	2月6日(日)
会場	埼玉県・戸田管理事務所2F	埼玉県・戸田管理事務所2F
8:00		
9:00	9:00～10:00 日体協・公認指導者養成事業 (1H) 講師:岡本昌一	8:30～10:30 指導者講師の役割と知識・技能 (2H) 講師:古川宗寿
10:00	10:10～12:10 指導者別カリキュラムの策定 (2H) 講師:小沢哲史	10:40～12:10 上級コーチ/マスターからみた知識と能力 (1.5H) 講師:野村雅彦
11:00		
12:00	昼食	昼食
13:00	13:00～15:00 強化について (2H) 講師:鈴木雅也	13:00～16:00 指導者像 パネルディスカッション (3H) 講師:(古川宗寿・鈴木政晴 ・三本和明・野村雅彦・相良彰敏)
14:00		
15:00	15:10～20:10 指導者活用事業の企画と立案 (5H) 講師:鈴木政晴 (重田稔明/加藤丈司/浅沼弘之)	16:10～17:10 ボート競技の講師について (1H) 講師:相良彰敏
16:00		
17:00		解散
18:00		
19:00		
20:00		
21:00		